

# 歴民だより

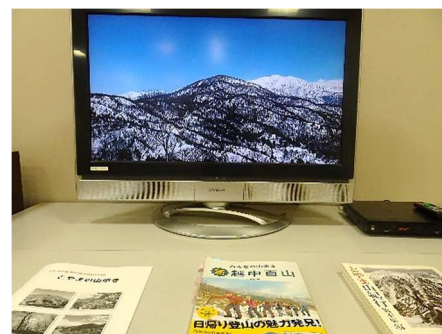
## 企画展 開催中

### とやまの山歩き



期間 令和4年9月17日(土)～11月20日(日)

大山地域周辺の中・低山の歴史や自然について、山行記録を通して紹介しています。



### 「山の写真」募集中

「山の写真展」(令和5年2月4日～3月19日予定)の写真を募集しています。

募集要項はWebサイト(当館ホームページ)をご覧ください。よろしくお願いいたします。

### 体験講座(恐竜ジオラマづくり・勾玉づくり)

8月6日(土)、7日(日)に体験講座を開催しました。

#### 参加者の感想

- ・ ジオラマを作っていたら、まるで恐竜時代に戻ったように感じました。じいちゃんと一緒に作れて楽しかったです。
- ・ 勾玉を紙やすりで磨いたら、つるつるになって、恐竜の牙のように見えました。
- ・ 子供2人と勾玉づくりに参加しました。時間を忘れてしまうほど没頭し、夢中になっていました。



恐竜ジオラマづくり



勾玉づくり

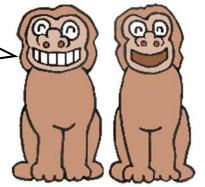


横江頭首工の見学

### 現地見学会

8月20日(土)、現地見学会を実施しました。当館で「常願寺川の治水と発電」に関する展示を見てもらった後、横江頭首工、分水工、左岸連絡水路橋、上滝発電所等を見学しました。

当館の第2展示室では、「常願寺川の治水と発電」に関する常設展示をしています。今回は、その中から「県営発電所と県営鉄道」について紹介します。



大地震と2度の水害で、川底にたくさんの土砂が積み、暴れ川となった常願寺川は、明治時代になると毎年のように洪水を起こすようになりました。明治24年(1891)の水害への財政支出は県予算の82%に達しました。

そこで、大正9年(1920)、第17代知事東園基光は禍の水を恵みの水に変える方策として、県営発電所事業計画を立案しました。

この事業で、常願寺川水系に発電所の建設、建設資材や立山登山客を運搬する鉄道が整備されました。

また、常願寺川水源地である有峰の山林を買い取り、水源涵養林とし、後に有峰ダムが建設されました。



大庄駅（大正10年頃）



中地山発電所



松ノ木発電所

大正10年	4月	南富山～上滝	蒸気鉄道開通
	10月	上滝～横江	鉄道開通
12年	4月	横江～千垣	鉄道開通
13年	4月	上滝、松ノ木、中地山	発電所が完成
昭和	2年	6月	県営鉄道が電化される
	5年	2月	真川発電所が完成
	7年	10月	小見発電所が完成
	8年	10月	称名川発電所が完成

## 富山市大山歴史民俗資料館

富山市亀谷1番地 TEL (076)481-1415 FAX (076)481-1417  
E-mail ohyama-rekimin@city.toyama.toyama.jp

開館時間：9：30～17：00（入館は16：30まで）

観覧料：大人100円 高校生以下は無料

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日

Webサイト：  



「有峰狛犬」